

四国エリアの2023年5月分電気料金の燃料費調整について

四国エリアの2023年5月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	9円70銭	▲7円00銭	2円70銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月分から10月分(1月使用分から9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2022年12月 ～ 2023年2月 の 実 績	平均原油価格	76,242 円/k1
	平均LNG価格	127,258 円/t
	平均石炭価格	49,648 円/t
	平均燃料価格	75,500 円/k1
基準燃料価格		26,000 円/k1

（参考）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		<換算係数>	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格	A	76,242 円/k1	× 0.2104 (α)
LNG価格	B	127,258 円/t	× 0.0541 (β)
+) 石炭価格	C	49,648 円/t	× 1.0588 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		75,500	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		<基準単価>	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	=	(75,500 - 26,000) × $\frac{19.6}{1,000}$ (銭)	
	=	970.20	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		9円70銭	/kWh
		<激変緩和措置>	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	9円70銭	-
	=	7円00銭	
	=	2円70銭	/kWh

以 上